

はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672
年間主題 「 愛し合う元気な仲間 (ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう) 」

5月聖句 『 いつも喜んでいなさい。 』 (聖書 テサロニケ信徒① 5章16節)

<巻頭言> またも、命を軽視する人間が起こした悲劇 知床でカズワン遭難 園長 小山哲夫

新型コロナウイルス感染・予防で慌ただしかった4月が終わりました。入園・進級式が2週間遅れましたが、園児の感染予防対策にご協力いただき、進級児・新入园児ともに元気に過ごすことができました。感染予防で落ち着かない日が続きましたが、園庭の鯉のぼりも元気に泳ぎ、桜もやっと優しい花を開きました。

4月はロシアのウクライナ侵攻による戦争の悲惨さから、平和に生きる大切さを考えました。ゴールデンウィークの人流によるコロナ感染拡大を危惧していた矢先、4月23日に知床半島沖で乗客乗員26人を載せた観光船カズワンが遭難するという事故が起こりました。消息を絶った地点から近い海底で船は発見されたものの、強い海流もあり捜索は難航しています。4月31日現在、14人が死亡、12人が行方不明となっています。犠牲者には幼児も含まれており言葉にならない悲しみを覚えます。記者会見した「知床遊覧船」社長が土下座して謝罪しましたが、その言葉には誠意が感じられず、責任逃れに腐心し続けているだけと感じたのは私だけではないと思います。この事故も、命の尊さを軽視した自己中心的な人間によって引き起こされたものです。行方不明の方が一刻も早く発見されますことを祈っています。

次々と報道される悲劇に心を痛めていた時、幼稚園で子ども達の会話を聞いていると、「自分の言いたい事を無理やり相手に聞かせようとする」強引な話し方を何度も耳にして、ここにも身勝手な未熟さを感じてとても気になりました。言葉・話し方(IQ)はしっかりしてはいますが、相手の気持ちを受入れ・思いやる(EQ)が育っていない不安を感じました。

ここで改めて考えたいのが、日本小児科学会が指摘している以下の「メディア漬けの乳幼児の傾向」です。

- ① 表情が乏しい。
- ② 言葉が遅れる。
- ③ 一方的にしゃべる(人の話を聞けない)。
- ④ 話しかけても返事をしない。
- ⑤ 自発的に遊べない。
- ⑥ TVが消えると騒ぎ出す。
- ⑦ 思い通りにならないとパニックを起こす。
- ⑧ 戦いごっこを好む。等です。

上記に該当する項目が複数ある場合、子ども達、そして保護者の皆さんのメディアとの関わり方を見直す必要があります。赤ちゃんがスマホ・タブレット・テレビ等をジッと見つめるのは、強烈な光と音の刺激に「反応」しているためです。乳児期は、大人の数十倍の神経発達がある時期です。その時期に繰り返される強い刺激は、健全な神経発達を阻害する可能性が高くなります。つまり、これらの強い刺激に慣れてしまうと、人間らしい優しさ・自然界の微細な刺激・微妙な表情の変化等を見分けられなくなり、より強い刺激を求めてメディアに依存する悪循環につながる恐れがあります。

このことについては、日本小児科医会が別紙「見直そうメディア漬け」のように、繰り返し警鐘を鳴らしています(世界各国でも同様です)。

現在20代前半~30代の方は、ゲーム・メディアで育った世代と言われます。その為、イラストの様なスマホ・ゲームと子育てに違和感を持たれない方が多くなっているようです。園児の話も聞いていても「タブレットでお勉強した:オレもやってる!」「暇だからユーチューブ見てた:僕のタブレット!」などという会話がごく普通に聞こえてきます。小学校でのタブレット授業も開始されています。タブレットを使った授業は子ども達には魅力たっぷりです。ゲーム感覚で画面操作しながら光と音の刺激で学習意欲を刺激します。しかし、この学習方法が子ども達にどのような影響を与えるのかは検証されていません。つまり、赤ちゃんの発達への影響のように、強すぎる学びの刺激は普通の机上学習を退屈に感じさせ、刺激の少ない積み重ねの学習が苦手になるのは明らかです。

ウクライナ侵攻・知床海難事故、どちらも人間が起こした悲劇です。今、全世界(先進国)の若者はより刺激の強いゲーム・メディア・アニメで育っています。コロナ・オンライン社会を経験し、今まで以上にリアルな人間関係を敬遠する人が増えました。技術革新・時代の流れを考えると、IQが高くても、他者を思いやる心を忘れた人が増える恐ろしさを感じます。今こそ、私たち大人が人間らしい生き方を求めなければ、子ども達が未来に希望を見いだせなくなることを自戒します。



5月行事予定表

2日(月) 普通保育	14日(土) 土曜休園
3日(火) 祝日 憲法記念日	17日(火) 保育参観・プップ(羊) 毛刈り体験
4日(水) 祝日 みどりの日	21日(土) 土曜休園
5日(木) 祝日 こどもの日	23日(月) 鮭の稚魚放流体験(予定)
6日(金) 母の日礼拝(園児のみ)	24日(火) 視力検査・内科検診(年少)
7日(土) 土曜休園	25日(水) 視力検査・内科検診(年中)
9日(月) 避難訓練(地震・津波) (16日(月)に変更)	26日(木) 視力検査・内科検診(年長)
11日(水) 身体3測定・手型・足型 (年長)	27日(金) 5月お誕生会
12日(木) 身体3測定・手型・足型 (年中)	28日(土) 土曜休園
13日(金) 身体3測定・手型・足型 (年少)	31日(火) 花の日ボランティア・交通安全指導 月末統計

<お知らせ>

※ 母の日

5月9日は母の日です。1907年、南北戦争中のアメリカ：ウェストバージニア州に住んでいたアンナ・ジャービスという少女がお母さんの命日に集まってくれた多くの人たちに、母が好きだった白いカーネーションを配ったことが「母の日」の始まりと言われ、その後各国で母の日には花を贈る習慣となりました。日本では1913年にアンナ・ジャービスから青山学院にメッセージが届き、母の日礼拝が開かれ定着しました。



1、今年度から園庭消毒は職員が行います。



例年、保護者の皆さんにご協力いただいていた「園庭消毒」は、昨年の保護者アンケート等のご意見を検討し、職員が行うことにしました。

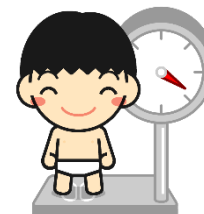


2、来園面談について

コロナ感染予防を考慮し、昨年同様に家庭訪問は行わず、幼稚園で個人面談を行うこととしました。日程・時刻は各クラス担任からお知らせします。よろしくお願いします。

3、5月の身体測定は身長・体重・胸囲の3計測と手形・足形を記録します。

3計測の結果は、おたよりに記入します。ご確認ください。



4、避難訓練(地震・津波)について 9日(月)から16日(月)に変更致します。

この訓練は年に一度、避難場所(興部中学校駐車場)にて園児を保護者に引き渡す訓練です。詳細は別紙でお知らせします。

5、鮭の稚魚放流予定 5月23日 川の水量・天候を見て実施します。



昨年の鱒が不漁でしたので、幼稚園での稚魚飼育はできませんでしたが、沙留漁業組合のご協力により、今年の稚魚放流は鮭の稚魚を放流させていただくことになりました。

川の水量・天候が良ければ、5月23日(月)に興部川河川敷で鮭の稚魚放流を行います。



6、5月お誕生会について 5月27日(金) ウィンナーパン

5月お誕生会の昼食は「ウィンナーパン」です。箸・コップ・おかず・デザートを持たせて下さい。なお、お子さんが食べられない等の事情がある場合は、事前に教師にご連絡ください。



7、春の親子遠足(6/12:日)の日程変更について

年間行事予定表で、春の親子遠足の日程を6月12日(日)とお知らせしましたが、興部小学校の運動会を日程が重なっていましたので、近日中に日程変更について検討してお知らせします。

8、教師紹介

4月26日から、(有資格者)先生が、年中ちゅうりっぷ組の保育補助として幼稚園スタッフに加わりました。よろしくお願いします。以上